

平成19年3月期 第3四半期業績の概況（非連結）

平成19年2月9日

上場会社名 株式会社スーパー大栄

(コード番号: 9819 福証)

(URL <http://www.superdaiei.com/index.html>)

問合せ先 代表者役職・代表取締役社長 氏名 中山 勝彦

(TEL: (093) 602 - 2770)

責任者役職・取締役管理本部経理部長 氏名 阪本 博美

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 売上高 (百万円未満切り捨て)

	百万円	%
19年3月期第3四半期	22,232	0.5
18年3月期第3四半期	22,127	5.2
(参考) 18年3月期	28,823	4.9

(注) 1 売上高は、当該四半期までの累計値である。

2 パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

[売上高に関する補足説明]

当第3四半期における我が国経済は、好調な企業収益を背景に、設備投資の増加および雇用情勢の改善など、戦後最長のいざなぎ景気を超える好景気で推移してまいりました。

こうした経済環境のなか、スーパー業界は、既存のスーパーだけでなく、一般食品や生鮮三品を取り扱うドラッグストアやホームセンターなどの異業種間とのシェア争いも激化し、厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社では、平成18年5月に生鮮ディスカウントの「鮮ど市場直方店」を新規出店、さらに、同年11月に「SM岡垣店」を「鮮ど市場岡垣店」に業態変更するなどして、売上増を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期の売上高は、22,232百万円(前年同四半期比0.5%増)となり、また、商品別売上高では、生鮮ディスカウント店舗の「鮮ど市場」が8店舗となったため、生鮮食品は499百万円増加(前年同四半期比4.8%増)いたしました。

商品別売上高

(単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

商品別	期別	平成18年3月期 第3四半期		平成19年3月期 第3四半期		増減()	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
小 売 業	生鮮食品	10,445	47.2	10,944	49.2	499	4.8
	一般食品	8,988	40.6	8,780	39.5	207	2.3
	日用雑貨	1,126	5.1	927	4.2	198	17.6
	その他	1,332	6.0	1,317	5.9	14	1.1
	計	21,892	98.9	21,970	98.8	78	0.4
その他の事業		235	1.1	261	1.2	26	11.1
売上高合計		22,127	100.0	22,232	100.0	104	0.5

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

3. 平成 19 年 3 月期の業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予 想 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	29,000	170	210	31 40

[業績予想に関する定性的情報等]

当該四半期の業績は概ね予想通りに推移しており、平成 18 年 11 月 24 日に公表した業績予想に変更はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上